

細胞核は やっぱり おもしろい

平岡 泰

領域代表 大阪大学大学院生命機能研究科 教授

本領域のニュースレター第1号は、巻頭言「細胞核がおもしろい」で始まった。ニュースレター最終号は、巻頭言「細胞核はやっぱり おもしろい」で締めくくる。

第1号「細胞核がおもしろい」(2009年)から抜粋

はじめまして、平岡です。新学術領域「遺伝情報収納・発現・継承の時空間場」(遺伝情報場)をスタートすることになりました。昨年は、「対称性の自発的破れ」で、宇宙の成り立ちと原子核の構造が脚光を浴びました。今年は、生命の成り立ちと細胞核の構造をおもしろくしたいと思います。サイエンスは自発的におもしろくなったりしません。私たちがおもしろくするのです。そのためには、ここに集まるすべての学友諸君の多彩な能力が必要です。よろしくお願いします。

事件は現場で起こっている。この領域の目指すものは、細胞核という時空間を物理化学的な実体として理解することです。細胞核の機能を考える上で、遺伝子と遺伝子の関係を線と矢印でつなぐことに満足せず、現場で起こっている現象を正確に記述し、複雑な事象をつなぐ単純な関係を明らかにすることを目指します。

この目標がどのような形で結実したか、本号をご覧ください。

♪♪ 沈まない太陽 ♪♪♪
♪ 遮るものなど何もない 目の前の道をまっすぐに
　つまずいても何度倒れても ゼロからもう一度
　言葉より大切なことは ただ自分を信じる力
　声にならない叫び 今こそ 明日の夢に変えて
　いつまでも沈まぬ太陽 けして欠けることのない月
　変わらない情熱を永遠に この手に感じていたい
　自分のために ♪